

会員各位



日医写事務 第23-21号

2023年12月吉日

日本医学写真学会  
理事長 河村 廣幸  
2024年 年次大会  
大会長 細谷 晃宏

## 日本医学写真学会 2024 年年次大会開催通知(第一報)

謹啓

会員各位におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
さて、日本医学写真学会 2024 年年次大会を下記の通り開催致しますので、ご通知申し上げます。

### 記

期 日 : 2024年7月6日(土)～7日(日)

会 場 : 三島商工会議所 さんしんみゆうくんホール  
(「さんしんみゆうくん」は三島信用金庫のイメージキャラクターです)  
〒411-8644  
静岡県三島市一番町 2-29  
電話 055-975-4441  
<https://www.mishima-cci.or.jp/>

内 容 : 大会テーマ「特殊な環境での撮影技術と進化する映像配信」

#### 特別講演

中嶋 秀夫 氏 元日本医学写真学会会員 金沢星の会会員  
テーマ「アナログからデジタルへ～趣味が仕事～」

#### 教育講演

細谷 勇太 氏 株式会社リーンフェイズ テクニカル  
テーマ「医療映像配信を変える IP(インターネットプロトコル)」

第60回総会

一般演題

機器展示及び機器説明会

参加会員ディスカッション

会員各位

日本医学写真学会  
理事長 河村 廣幸  
2024年 年次大会  
大会長 細谷 晃宏

## 一般演題募集

日本医学写真学会2024年 年次大会の開催にあたり、下記の要領で一般演題を募集致します。  
奮ってご応募下さるよう、ご案内申し上げます。

### 記

口演時間 : 15分 (口演12分 質疑応答 3分)

口演形式 : マルティメディアプロジェクター(16:9、4:3 どちらでも可)  
会場には Windows11、office365 (PowerPoint 含む)の WindowsPC および  
MacOS14、Office365(PowerPoint 含む)の MacBookPro をそれぞれ準備して  
います。Mac は keynote も可能です。  
データを USB フラッシュメモリにて持参ください。  
PCもしくは Mac を持込みの場合 HDMI か D-sub15ピンが使えます。

- 応募方法 : 1. 演題の応募 (演題締切 : 2024年4月26日(金)必着)  
締切日までに「演題名・発表者(共同研究者等も)・所属」を明記し、E-mail  
にて学会事務局(jamp-admin@umin.ac.jp)までご連絡下さい。
2. 抄録の入稿 (抄録締切 : 2024年5月10日(金)必着)  
学会 web ページ(<http://jamp.umin.ac.jp/download.html>)の「定例学会演  
題抄録投稿要領」に従って講演抄録を期限までに E-mail にてご提出下  
さい。  
5MB を越える原稿はデータ転送サービス等を利用して入稿ください。

演題締切 : 2024年4月26日(金)必着

抄録締切 : 2024年5月10日(金)必着

演題のエントリー及び抄録の入稿 :

jamp-admin@umin.ac.jp 日本医学写真学会事務局 宛

## 日本医学写真学会第 60 回総会・第 64 回定例学会開催のご案内

2024 年 7 月 6 日(土)～7 月 7 日(日)の2日間、静岡県三島市にある三島商工会議所で日本医学写真学会 第 60 回総会ならびに第 64 回定例学会を開催させていただきます。

三島商工会議所での大会開催は 2 回目となります。東海道本線・東海道新幹線の三島駅から歩いて5分という立地ですので、医学写真を通じた学術・技術交流の場として、また親睦を深める機会として、多くの会員のご参加をお待ちしております。

大会テーマを「特殊な環境での撮影技術と進化する映像配信」としました。

特別公演には大会長の熱望により本学会員でもあった中嶋秀夫氏をお迎えし「アナログからデジタルへ～趣味が仕事～」というテーマでお話をいただきます。タイトルにある通り、アナログからデジタルへ移行する時代に本学会の執行部にも在籍し、中心的な役割を担っていただきました。そしてわからないことがあれば、中嶋さんを頼ると必ず解決に導いていただける知識の塊のような方でした。さらに中嶋氏は知る人ぞ知る天体撮影のスペシャリストで、中嶋氏の Facebook には素晴らしい写真の数々が UP されています。夜空は暗く、しかも暗い中であって天体は明るく光っていて、露出やピントが決まりません。そればかりか1時間に15度という速度で動く動体です。普通の撮影方法ではなかなかうまく写りません。ぜひ作品を披露していただきながら、歴史ある本学会の技術的激動期のお話と、そして私がぜひ聞きたかった天体撮影についてお話させていただきます。

教育講演は映像配信のお話です。私たちが扱ってきた映像(動画)撮影は、ビデオカメラから映像信号を録画機やスイッチャーへ伝送する際に、HDMI や HD-SDI、少しさかのぼって RCA 端子(黄赤白のコンポジット信号や映像用の赤青緑のコンポーネント信号)によって外部へ出力していました。それらはビデオカメラ対録画機やスイッチャーとは 1 対 1 でした。今回お話していただく NDI(ネットワークデバイスインターフェース)とは、カメラから映像・音声・カメラコントロール(リモコン)などが LAN ケーブル 1 本で済む、しかも多点送信可能という、IP(インターネットプロトコル)送信のお話です。

テーマを「医療映像配信を変える IP(インターネットプロトコル)」としてお話いただくのは NDI を開発した NewTek 社の日本代理店、株式会社リーンフェイズのテクニカル細谷勇太氏です。

総会の数が 60 回という一つの節目にあたる大会です。本学会の発会当初をしのびつつ、これからの技術の一つを知る有意義な大会として準備を整え、富士の湧水の湧く街、湧水で清冽になったうなぎの街で皆様をお待ちしております。

2024 年年次大会長 神奈川リハビリテーション病院 細谷 晃宏